〈異動事由が退職の場合〉（未徴収税額は普通徴収に切り替え）

注意事項等

1 本書は、特別徴収の（個人の市町村民税・道府県民税（住民税）・森林環境税（国税））を給与所得者についてした場合にご提出いただく用紙です。

2 **異動届出期限は、該当の給与支払報告書の異動事由が生じた月の翌月10日までです。**

3 給与所得者本人が国外に出国されるなどの場合は、納税管理人の届出が必要となります。詳しくは、市町村（お問い合わせください。

受付印

8

給与支払報告特別徴収に係る給与所得者異動届出書

整理番号

大阪 市町村長

令和 ○ 年 11 月 1 日 提出

給与支払報告（特別徴収義務者）

所在地 〒530-XXXX 大阪市北区中之島1-3-20

名称 ○○商事 株式会社

個人番号又は法人番号（お手数でご記入ください）

担当者 課係 人事課給与係 / 氏名 淀川一郎 / 電話番号 06-6123-XXXX / 内線

	特別徴収指定番号	宛名番号
7年度		
8年度	200000	13

給与所得者

フリガナ ナニワ ハナコ

氏名 浪速 花子

新姓

生年月日 元号 3（1.明治 2.大正 3.昭和 4.平成）40年 3月 17日

個人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

住所 1月1日現在 大阪市浪速区敷津東1-4-20

異動後

(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)
179,500 円	60,300 円	119,200 円

例）11月10日納期限分の場合→10月分

6	月分から	10	月分から
9	月分まで	5	月分まで

異動年月日 令和 ○ 年 10 月 31 日

異動の事由 ※事業主及び税務署の管轄のみによる普通徴収への切替はできません。

番号を記入 1 ← 1. 退職 2. 転職 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他

8. その他の異動事由を右欄へ記入

異動後の未徴収税額の徴収方法

番号を記入 3 ← 1 特別徴収継続 / 2 一括徴収 / 3 普通徴収（本人が納付）

特別徴収指定番号及び宛名番号は、特別徴収税額決定・変更通知書（特別徴収義務者用）をご確認ください。

1 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）

新しい勤務先（特別徴収義務者）

所在地 〒

フリガナ

名称

特別徴収指定番号

担当者 氏名 / 電話

法人番号 ※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。

新しい勤務先へは、月割額 円 を 月分（翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載） 番号を記入 ← 1 必要 2 不要

2 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 ←

1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。
2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

徴収予定額（(ウ)と同額）を右欄に記入 円

左記の一括徴収した税額は、 月分（**翌月10日納期限**）で納入します。

3 普通徴収の（一括徴収しない）場合（ 1 及び 2 に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 ←

異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。

1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。
2. 異動年月日が1月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。
3. 死亡による退職のため。

旧特別徴収処理欄				入力者	点検
7 年度	月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他			
8 年度	月分以降の月割額は	1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他			

市町村処理欄

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L